☆公害による健康被害を許すな!
☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!

アユ

大阪から公害をなくす会ニュース

大阪から公害をなくす会
〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19
内本町松屋ビル10 370号
TEL 06-6949-8120
FAX 06-6949-8121
E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp
URL http://oskougai.com/
発行責任者　芹沢　芳郎
年間購読料一部2,000円(送料共)
郵便振替　00910-7-300387

「原発をなくし、自然エネルギーへ転換を」

「原発ゼロ府民大集会」に3000名が集う!

7月30日（土）夕方、大阪市北区の扇町公園で「原発のない社会をめざして！　7・30大阪府民集会」が開催され、市民・業者団体や労働組合などから約3000名が参加しました。

集会は、原発をなくし、自然エネルギーを推進する大阪連絡会（略称：原発ゼロの会）の準備会が呼びかけたもので、準備会を代表して大阪から公害をなくす会の金谷邦夫会長があいさつ、「地震国日本にとって原発は余りにも危険。原発をなくし、自然エネルギーを推進する府民運動を大きく展開しよう」と呼びかけました。

福井から駆けつけた原発問題福井県連絡会代表の連帯あいさつ、政党の来賓あいさつの後、子育てママ、青年、農民、学者の代表がそれぞれ怒りの発言をしました。

集会では今後のアクション計画として「府民運動の呼びかけ」が提案され、確認し合い、その後大阪市役所までパレードを行い、「安全神話に騙されない」「農家や牛に罪はない」「期限を切って脱原発」「やらせメールに気をつけろ」など原発ゼロコールで、オフィス街や沿道の人たちにアピールしました。

プレ学習企画に120人

また当日は午後1時から国労大阪会館で約120名が参加してプレ学習企画が開催されました。

最初に「世界一の集中立地！福井県の原発の昨日・今日・明日」のテーマで原発問題住民運動福井県連絡会事務局長の林広員さんが報告。狭い若狭湾に稼働中の原発が14基で新設2基が計画中、敦賀1号・美浜1号は40年以上経過、美浜3号での11名死傷事故・もんじゅナトリウム漏れ事故など最近でも度重なる重大事故の発生、全ての原発近くに活断層の存在などの現状と、3・11以降福井でも急速に関心が高まってきていると報告されました。

続いて「自然エネルギーへの転換、どうすすめるか?」として、自然エネルギー市民の会の藤永のぶよさんから、世界の自然エネルギー導入促進の状況やデンマーク・ドイツ・飯田市での先進的な取り組みの紹介と、自然エネルギーへの転換の可能性が話されました。そして、①脱原発への国民合意、②低エネルギー社会、③自然エネルギーの促進が最後に強調されました。

（中森　芳明）